

バイク王 バイクライフ研究所 『リセール・プライス』ランキングを発表 『カワサキ・ZRX1200 DAEG』が2連覇！

対象期間 2016年12月～2017年2月

バイクライフの楽しさやバイク市場の動向を広く社会に発信することを目的に活動を行う『バイク王 バイクライフ研究所』（所在地：東京都港区、所長：澤篤史）は、2016年12月～2017年2月の期間を対象に、『再び売却した際、高値の付くバイク』＝『“リセール・プライス”の高いバイク』上位10車種を発表します。

『“リセール・プライス”の高いバイク』は、需要の高いバイク、つまり『人気のあるバイク』と言い換えることもできます。20回目となる今回は「カワサキ・ZRX1200 DAEG」が2連覇を達成しました。

◇トップテンの常連
『カワサキ・ZRX1200 DAEG』
が連覇！

◇ロングセラーモデルが多くランクイン

◇維持費の安い原付・軽二輪も好調



※本リリースの調査結果を転載される際は、必ず「バイク王 バイクライフ研究所調べ」とご明記ください

※本調査結果は、下記のサイトでも公開されております。

・バイク王 バイクライフ研究所ホームページ(<http://www.8190.co.jp/lab/>)

※本プレスリリースに関する画像が必要な際は下記連絡先までご一報ください。

プレスリリースに関するお問い合わせ先

■株式会社バイク王&カンパニー

バイク王 バイクライフ研究所

担当：今井、萩原

TEL 03-6803-8866

E-mail bikelife_lab@8190.co.jp

東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 13F

■株式会社スクランブル

プランニング局

担当：高津、池田

TEL 03-6894-6895 / FAX 03-5413-3050

E-mail bike-o@scramble.jp

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

■ 総合ランキング

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	カワサキ・ZRX1200 DAEG	74.6Pt
2	ホンダ・CB400 SUPERFOUR	73.4Pt
3	ヤマハ・XSR900	73.0Pt
4	ホンダ・CB400 SUPERFOUR ABS	72.8Pt
5	ホンダ・クロスカブ	72.0Pt
6	ホンダ・リトルカブ	71.6Pt
7	ヤマハ・SEROW250	70.9Pt
8	ホンダ・ジョルノ	70.8Pt
9	カワサキ・ESTRELLA	70.3Pt
9	ヤマハ・YZF-R25	70.3Pt

◇対象期間 2016年12月～2017年2月

20回目となる『リセール・プライス』ランキングは、『カワサキ・ZRX1200 DAEG』が2位に1.2pt差を付け首位に輝きました。

今回のランキングでは、根強い人気を持つロングセラー車種が多くランクインしました。これは、時の人気車種や新型車種はリセール・プライスの上下が激しくなる傾向があるのに対し、ロングセラー車種は比較的高ポイントで推移することが多いことが挙げられます。そして、今回の対象期間では前回（2016年9月～11月）値と比べて新型車種等の市場流通台数が増えたため、それらのリセール・プライスが安定してきたことも影響していると推測されます。

また、トップテンのうち8車種が普通自動二輪免許で運転できる400cc以下の車種で、そのうちの6車種は250cc以下の車種が占める結果となり、昨年の同期間にもこの現象が見られました。バイク王の販売データを参考にした分析によれば、若年層の春から始まる新生活に向けたバイク需要の上昇により、原付～軽二輪までのニーズが高まるため、この時期に向けてオークション落札相場が変動したものと考えられます。

3月には大阪と東京でモーターサイクルショーが開催され、各メーカーより新型車種が発表されたなかで、今後のランキングにも影響を与えるのでしょうか。

引き続き、『リセール・プライス』ランキングにご注目ください。

■ 排気量別ランキング上位5位

・原付一種・二種

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ホンダ・クロスカブ	72.0Pt
2	ホンダ・リトルカブ	71.6Pt
3	ホンダ・ジョルノ	70.8Pt
4	カワサキ・Z125 PRO	69.2Pt
5	ヤマハ・NMAX	68.8Pt

・軽二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ヤマハ・SEROW250	70.9Pt
2	カワサキ・ESTRELLA	70.3Pt
2	ヤマハ・YZF-R25	70.3Pt
4	カワサキ・Ninja 250	69.5Pt
5	ヤマハ・MT-25	69.4Pt

・ 中型二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ホンダ・CB400 SUPERFOUR	73.4Pt
2	ホンダ・CB400 SUPERFOUR ABS	72.8Pt
3	カワサキ・Ninja 400	67.1Pt
4	ヤマハ・MT-03	66.2Pt
5	ヤマハ・YZF-R3 ABS	65.0Pt

・ 大型二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	カワサキ・ZR1200 DAEG	74.6Pt
2	ヤマハ・XSR900	73.0Pt
3	スズキ・SV650 ABS	69.4Pt
4	ホンダ・CRF1000L DCT	69.3Pt
5	ホンダ・CRF1000L	68.5Pt

■ 『リセール・プライス』とは

バイクを再び売却(=リセール)するときのプライス(=価格)を指します。

2017年4月現在、新車で購入が可能なバイクを対象とし、オークションで売却した際の落札金額の平均値と新車販売価格を基に『リセール・プライス』をポイント化。ポイント数が高いほど、『リセール・プライス』が高いと想定できます。

本指標は、年間 10.3 万台(2016年11月期)の取り扱い台数を誇る『バイク王』のデータを基に、バイク王 バイクライフ研究所が独自に集計したものであり、バイクユーザーが新車あるいは中古バイクを購入する際の参考情報として活用されることを目的としています。

■ 算定基準

- ・ 国内主要4メーカーが、国内で販売しているバイク(2017年4月現在・逆輸入車を除く)
- ・ 新車販売価格は2017年4月現在の価格を基準。カラー等により価格が複数ある場合は、最安値を基準に算定

【バイク王 バイクライフ研究所について】

バイク王 バイクライフ研究所は、『バイクライフの生涯パートナー』をブランドビジョンに掲げる株式会社バイク王&カンパニーが、バイクライフの楽しさやバイク市場の動向などを広く社会に発信することを目的に、2011年8月に発足した情報発信組織です。

昨今、バイク業界は新車の販売不振や趣味嗜好性の多様化による若年層のバイク離れなど、明るいニュースに乏しい状況が続いています。

バイク王 バイクライフ研究所は、中立的な立場を意識し、専門家やユーザーの方からの意見・データを収集・集積するとともにインタラクティブな情報交換を行い、その結果をユーザーやマスメディアに向け、積極的に発信することで、バイク業界の活性化に寄与していきたいと考えています。

バイク王 バイクライフ研究所



バイク王 バイクライフ研究所
所長 澤篤史